

昭和 58 年度 事業報告書 および

昭和 59 年度 事業 計画 書

大阪市南区難波 2 丁目 3 番 26 号

財団法人 川口交通遺児育英会

# 昭和58年度 事業報告書

## I 事業の状況

### 1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とはほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、大阪府教育委員会、各高等学校、中学校、大阪青年会議所等の協力も得て本年も予算の30%の奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年 生	2 年 生	3 年 生 (高専の4年生含む)	計
高等学校奨学生				
高専の1～4 年生を含む	8	8	12	30
同上貸与金額	1,440,000	1,110,000	1,500,000	4,050,000

なお、次年度の予約奨学生数(59年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者。) 合計 7名

### 2. 入学資金の貸与事業

入学資金貸与事業は20名の貸与者を目標として実施したが、特に当期よりは公立学校入学者に対しても貸与を実施することに変更したものの、数字的には6名に貸与したのみの結果となった。

### 3. 交通遺児に対する補導教育等の事業

#### (1) 川口財団憩の家の運営

58年7月中旬より8月下旬までの期間、例年どおり川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。

2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児た

ちにその十分な機会を提供する目的で実施しているものであるが、レジャー等の多様化に伴ない年々利用者が減少しつつあり、本年度は僅かに利用者は3家族のみであった。なお、この事業の運営並びに遺児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の御協力を得ている。

(2) 青少年キャンプ

生徒、児童を対象とする。青少年キャンプの開催については、58年8月16日より3泊4日の日程で、財団法人大阪交通災害遺族会主催による大阪府能勢での野外活動キャンプに協力する形で実施した。

(3) 創立10周年記念事業

財団の創立10周年記念事業として、社団法人日本青年会議所主催による第13回J.C青年の船(昭和58年6月13日から12日間の船旅)に、当財団より下記の奨学生OB4名が参加した。それぞれ青年としての広い視野と国際性を体得し、且つ楽しい思い出を持つことが出来、その旨は別刊の川口新聞11号に所載のところである。

尚、次年度にも参加出来るよう社団法人大阪青年会議所の協力を得て、今年も財団奨学生並びに、奨学生OB全員に案内状を発送し、2名の申し込みがあり、面接の結果その全員を推薦することとした。

第13回 青年の船 参加者

(氏名)	(年令)	(勤務先)
奥田雅則	29	堺レーシング
奥出昌子	21	学生
河野宏甲	20	学生
池田恭子	20	学生

第14回 青年の船 推せん者

(氏名)	(年齢)	(勤務先)
清水邦浩	25	国立大阪病院
山本喜世子	26	大阪府衛生部

以上

## II 庶務の概要

### 1. 役員等に関する事項

昭和58年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口正昭	46. 5	法人の代表及び事務の総理	—	神戸大学教授
副理事長	中谷洋一	46. 5	理事長職務の補佐	—	公認会計士
理事	竹谷新	49. 6	特になし	—	帝国女子大教授
〃	桜井良文	49. 6	〃	—	阪大教授
〃	平岡英信	51. 1	〃	—	清風学園副校長及仏教大学講師
〃	大津 济	52. 5	〃	—	住友信託銀行(株)顧問
〃	丹羽健二	58. 6	〃	—	丹羽不動産(株)代表取締役社長
監事	筒井陽太郎	57. 11	〃	—	中谷公認会計士事務所総務
〃	上杉順三	58. 6	〃	—	住友信託銀行(株)営業部部長
評議員	辰野元彦	58. 6	〃	—	辰野 (株)
〃	藤田 覧二	58. 6	〃	—	イチフジ興産(株)代表取締役
〃	谷 一 寛	58. 6	〃	—	(株)谷安組専務取締役
〃	川崎健市	58. 6	〃	—	(株)近畿建設
〃	八木 誠	58. 6	〃	—	(株)八木製作所 代表取締役
〃	山本康雄	58. 6	〃	—	日本施工管理 (株)代表取締役社長
〃	藤 孝子	58. 6	〃	—	日本情報サービス (株) 大阪中央 Y M C 青少年活動委員
〃	高木修二	46. 5	〃	—	阪大教授
〃	竹之内 脩	46. 5	〃	—	阪大教授
〃	森本政夫	58. 6	〃	—	住友信託銀行 (株) 金沢支店支店長
〃	矢野正三	58. 6	〃	—	住友信託銀行 (株) 財務相談課課長
〃	吉田 実	49. 6	〃	—	
〃	今永 智一郎	46. 5	〃	—	

## 2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当業務	手 当	備考
一般事務	田 中 真 理	58. 4. 1	事務処理 全 般	月額 50,000円 賞与 年2ヶ月	
	大 星 としこ	58. 9. 1			

(注1) 田中真理は昭和58年8月31日をもって退職し、同年9月1日より大星としこが事務処理全般を引継ぐこととなった。

(注2) 上記の他、前期同様学生アルバイト等を臨時的に依頼した。

## 3. 会議に関する事項

### (1) 理 事 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和58年5月28日	1. 昭和57年度事業報告書承認の件 2. 昭和57年度収支計算書承認の計 3. 理事及監事の改選結果報告の件 4. 理事長、副理事長選任の件 5. 評議員改選の件 6. 奨学生選考委員改選の件	承認 “ “ “ “ “
昭和59年3月26日	1. 昭和59年度収支予算書承認の件 2. 昭和59年度事業計画案承認の件	承認 “

(2) 評 議 員 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和58年5月28日	1. 昭和57年度事業報告書承認の件 2. 昭和57年度収支決算書承認の件 3. 理事及監事予選の件 4. 評議員の改選結果報告の件	承 認 " " "
昭和59年3月26日	1. 昭和59年度収支予算書承認の件 2. 昭和59年度事業計画案承認の件	承 認 "

4. 登記に関する事項

年 月 日	内 訳	登 記 所
昭和58年6月30日	川 口 正 昭 理事重任 中 谷 洋 一 理事重任 竹 谷 新 理事重任 桜 井 良 文 理事重任 平 岡 英 信 理事重任 大 津 濟 理事重任 丹 羽 健 二 理事就任 以上7名	大阪法務局

収 支 計 算 書

自 昭和58年4月 1日  
至 昭和59年3月31日

I 収支計算の件

(単位:円)

1) 収 入 の 部				予 算 額	決 算 額	差 異(△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 基本財産等 運用収入	利 息 収 入		15,297,106	15,452,718	△ 155,612		
2. 寄付金収入			0	10,000	△ 10,000		
3. 奨学貸与金回収収入			0	3,213,000	△ 3,213,000		
前期繰越収支差額			33,962,967	33,962,967	0		
収 入 合 計			49,260,073	52,638,685	△ 3,378,612		
2) 支 出 の 部				予 算 額	決 算 額	差 異(△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 管 理 費	(1) 人 件 費		( 1,000,000)	( 785,460)	( 214,540)		
	(2) 消 耗 費		( 900,000)	( 569,225)	( 330,775)		
	消 耗 品 費		100,000	40,650	59,350		
	図 書 印 刷 費		400,000	281,650	118,350		
	通 信 運 搬 費		200,000	112,600	87,400		
	旅 費 交 通 費		100,000	65,280	34,720		
	雑 費		100,000	69,045	30,955		
	(3) 会 議 費		( 200,000)	( 26,140)	( 173,860)		
	役 員 会 費		100,000	26,140	73,860		
	そ の 他		100,000	0	100,000		
	(4) 一 般 諸 経 費		( 200,000)	( 78,950)	( 121,050)		
	租 税 公 課		150,000	61,220	88,780		
	保 険 料		50,000	17,730	32,270		
	(5) 雑 費		( 300,000)	( 299,510)	( 490)		
2. 事 業 費	(1) 奨 学 貸 与 金		( 16,800,000)	( 4,050,000)	( 12,750,000)		
	(2) 入 学 金 貸 与 金		( 2,000,000)	( 300,000)	( 1,700,000)		
	(3) 学 生 補 導 費		( 100,000)	( 0)	( 100,000)		
	(4) 教 育 集 会 費		( 2,000,000)	( 310,000)	( 1,690,000)		
	(5) 就 職 幹 旋 費		( 100,000)	( 0)	( 100,000)		
	(6) 憩 の 家 運 営 費		( 1,000,000)	( 237,200)	( 762,800)		
	(7) 青 年 の 船 事 業 費		( 1,500,000)	( 1,045,480)	( 454,520)		
3. 予 備 費			( 200,000)	( 0)	( 200,000)		
4. 次 期 繰 越 収 支 差 額			( 22,960,073)	( 44,936,720)	(△ 21,976,647)		
支 出 合 計			49,260,073	52,638,685	△ 3,378,612		



II 正味財産計算の部

(単位：円)

1) 増加の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産増加額	奨学貸与額	4,050,000	
	入学資金貸与額	300,000	
	基本財産金銭信託増加額	570,000	
負債減少額		0	
基本金減少額		0	
前期繰越増減差額		48,889,750	
増加額合計		53,809,750	
2) 減少の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産減少額	奨学貸与金および 入学資金貸与金戻入額	3,213,000	
	基本財産未収入金減少額	570,000	
	負債増加額		
基本金増加額			
減少額合計		3,783,000	
次期繰越増減差額		50,026,750	
剰余金合計		94,963,470	{ 次期繰越増減差額 50,026,750 } { 次期繰越収支差額 44,936,720 }

## 貸 借 対 照 表

昭和 59 年 3 月 31 日現在

### 1. 資 産 の 部

(単位: 円)

勘 定 科 目		摘 要	金 額				
大 科 目	中 科 目		基 本 金		その他資産	計	
			基本財産	運用財産			
流 動 資 産	現 金	手 許 在 高			78,152	78,152	
	預 貯 金	( 定 期 預 金 )					
		住 友 銀 行 佐 野 支 店			954,985		
		( 普 通 預 金 )					
		住 友 信 託 銀 行 阪 急 梅 田 支 店			6,412,589		
		" 難 波 支 店			1,904,572		
		富 士 銀 行 "			35,227		
		三 和 銀 行 "			393,258		
		大 和 銀 行 "			60,296		
		住 友 銀 行 "			70,765		
		" 佐 野 支 店			65,483		
		京 都 銀 行 口 大 野 支 店			58,766		
		( 当 座 預 金 )					
		住 友 信 託 銀 行 阪 急 梅 田 支 店			109,450		
		( 貸 付 信 託 )					
		住 友 信 託 銀 行 阪 急 梅 田 支 店			32,000,000		
( 金 銭 信 託 )							
住 友 信 託 銀 行 阪 急 梅 田 支 店			1,783,134				
" 難 波 支 店			93,353				
振 替 預 金			436,690		44,378,568		
流 動 資 産 合 計				44,456,720	44,456,720		
有 形 固 定 資 産	土 地	京 都 府 中 郡 大 宮 町 字 奥 大 野 553-1 宅 地 367.27 m <sup>2</sup> S.465.27 取 得	249,975				
		同 上 553-2	2,219				
		山 林 185 m <sup>2</sup> "		467			
		同 上 554		7,143			
		山 林 42 m <sup>2</sup> "					
	同 上 小 字 平 太 郎 18 山 林 697 m <sup>2</sup> "						
		( 土 地 小 計 )				( 259,804 )	
建 物	京 都 府 中 郡 大 宮 町 字 奥 大 野 553-1 木 造 垂 鉛 メ ッ キ 鋼 板 居 宅 平 家 建 49.26 m <sup>2</sup> "		3,575,120			( 3,575,120 )	
有 形 固 定 資 産 合 計			3,834,924			3,834,924	
そ の 他 の 固 定 資 産	未 収 入 金		8,925,274			8,925,274	
	金 銭 信 託 貸 付 信 託	住 友 信 託 銀 行 阪 急 梅 田 支 店	2,244,000			2,244,000	
		" "	96,424,880	59,300,000			
		" "	9,600,000	3,575,120			
		" 難 波 支 店		1,120,000	480,000	170,500,000	
奨 学 貸 与 金	入 学 金 貸 与 額 を 含 む			50,026,750	50,026,750		
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計			117,194,154	63,995,120	50,506,750	231,696,024	
固 定 資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	50,506,750	235,530,948	
資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	94,963,470	279,987,668	

2. 負債の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
流動負債合計		0	0	0	0
固定負債合計		0	0	0	0
負債合計		0	0	0	0

3. 正味財産の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
基本金	基本財産	121,029,078			
	運用財産		63,995,120		185,024,198
剰余金	次期繰越収支差額			44,986,720	
	次期繰越増減差額			50,026,750	94,963,470
正味財産合計		121,029,078	63,995,120	94,963,470	279,987,668
負債及正味財産合計		121,029,078	63,995,120	94,963,470	279,987,668

-10-

財 産 目 録

区分	昭和59年3月31日			
	基本金		その他の資産	計
	基本財産	運用財産		
資 産	121,029,078	63,995,120	94,963,470	279,987,668
負 債	0	0	0	0
差 引 残 高	121,029,078	63,995,120	94,963,470	279,987,668

(注) 内訳明細は貸借対照表に同じ

## 収支計算書総括表

自 昭和 58 年 4 月 1 日

至 昭和 59 年 3 月 31 日

### 1. 収入の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産等運用収入	15,452,718	15,452,718	0
寄附金収入	10,000	10,000	0
奨学貸与金回収収入	3,213,000	3,213,000	0
前期繰越収支差額	33,962,967	33,962,967	0
合 計	52,638,685	52,638,685	0

### 1. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	1,759,285	1,759,285	0
事 業 費	5,942,680	5,942,680	0
予 備 費	0	0	0
次期繰越収支差額	44,936,720	44,936,720	0
合 計	52,638,685	52,638,685	0

## 貸借対照表総括表

昭和59年3月31日現在

### 1. 資産の部

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動資産合計	44,456,720	44,456,720	0
有形固定資産合計	3,834,924	3,834,924	0
その他の固定資産合計	231,696,024	231,696,024	0
固定資産合計	235,530,948	235,530,948	0
資産合計	279,987,668	279,987,668	0

### 2. 負債の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動負債合計	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0

### 3. 正味財産の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
基本金	185,024,198	185,024,198	0
剰余金合計	94,963,470	94,963,470	0
正味財産合計	279,987,668	279,987,668	0
負債及正味財産合計	279,987,668	279,987,668	0

# 監 査 報 告 書

昭和58年度 決算書類等監査の結果、正確にして適法かつ妥当なことを認めます。

昭和59年 5 月 8 日

財団法人 川口交通児育英会

監 事 上 杉 順 三 ㊟

監 事 筒 井 陽 太 郎 ㊟

## 昭和59年度事業計画書

### 1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低50名以上とし、100名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

#### (1) 奨学生数

(人)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	40	28 ( 8 )	24 ( 9 )			92 (17)
高等専門学校奨学生	0	2	2	1	3 (2)	8 ( 2 )
計	40	30 ( 8 )	26 ( 9 )	1	3 (2)	100 (19)

㊦ 上表中( )内の数字は、前年度より引き続きの貸与者数

#### (2) 奨学金額等

##### (イ) 昭和58年4月以前に入学した者

		貸与金額	支給期間
高等学校奨学生	1人当り	月額10,000円	59年4月 ～60年3月
高等専門学校奨学生	1人当り	月額10,000円	59年4月 ～60年3月

##### (ロ) 昭和58年4月以降に入学した者

高等学校奨学生	1人当り	月額15,000円	59年4月 ～60年3月
高等専門学校奨学生	1人当り	月額15,000円	59年4月 ～60年3月

### 2. 学生生徒に対する入学資金の貸与

入学資金の貸与は従来どおり1名100,000円を20名の貸与者を目標として実施するが、すでに6名の予約申込者がある。

### 3. 寄附行為第4条第2号に定める事業

#### (1) 川口財団憩の家の運営

##### 利用収容計画

時 期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望により

人員数 約10家族（1家族2名 2泊3日とする）

宿泊に要する費用及び交通遣児と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免責できるように措置を採る。

運営並びに遣児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の全面的援助協力を依存する。

#### (2) 交通遣児の就職斡旋事業

最近の経営環境の変化に伴ない、交通遣児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも樂觀を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し、本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

なお、交通遣児の母親に関しても無理な雇用条件のもとで、健康を害する等社会的な問題が発生しつつあり、これらの就職問題についても同様に協力することとする。

#### (3) 青少年キャンプの開催

精神的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象とする少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、下記のとおり計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日 昭和59年8月3日(金)～5日(日)

場 所 大阪府豊能郡能勢町宿野 北摂高原

大阪府総合青少年野外活動センター 本館

対象者 小学校高学年より高校生までの男女 約100名

(当財団の奨学生たる高校生をグループリーダーとする。)



行事内容 ハイキング、アーチェリー、キャンプファイヤー等  
目的 野外活動に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体  
行動における責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活  
態度を身につけるようにする。

(4) 茶道裏千家淡交会主催第6回少年少女ジャンボリーへの共催

昭和59年8月18日(土)～19日(日)、姫路YMCA太子キャンプ場  
において、茶道裏千家淡交会青年部近畿第2ブロック主催による1泊2日  
の第6回少年少女ジャンボリーが計画され、この行事に当財団においても、  
交通遺児の家庭の子女に呼びかけ参加を促進して、育英会事業の今後の伸  
長のためのキャンペーンの一助ともするため、共催することとし、全費用の  
3分の1ぐらいを当財団が負担するという方式をとることとする。

(5) J.C青年の船への参加

次代を担う青年が国の内外において諸外国の青年と相互理解を深め、さ  
らに広い視野と国際的な感覚を身につけることは、今日の国際化時代にふ  
さわしく、極めて時代の要請に応え得るものであるとの観点から国際的な  
青年の育成と連帯を目指すことを目的として、昭和59年6月19日(火)  
から香港、台湾、沖縄をまわり6月29日(金)まで行なわれるJ.C青年の  
船の企画に続いて参加することとし、当財団の奨学金を受けて卒業した2  
名を推薦して参加乗船させることとした。

予 算 書

自昭和59年4月 1日  
至昭和60年3月31日

I 収入支出の予算

(単位:円)

1) 収入の部							
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 基本財産等 運用収入	利息収入		14,716,230	15,297,106	△ 580,876		
	前期繰越収支差額		44,936,720	33,962,967	10,973,753		
収入合計			59,652,950	49,260,073	10,392,877		
2) 支出の部							
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 管理費	(1) 人件費		(1,100,000)	(1,000,000)	(100,000)		
	(2) 消耗費		(1,100,000)	(900,000)	(200,000)		
		消耗品費	100,000	100,000	0		
		図書印刷費	600,000	400,000	200,000		
		通信運搬費	200,000	200,000	0		
		旅費交通費	100,000	100,000	0		
		雑費	100,000	100,000	0		
	(3) 会議費		(200,000)	(200,000)	(0)		
		役員会費	100,000	100,000	0		
		その他	100,000	100,000	0		
	(4) 一般諸経費		(200,000)	(200,000)	(0)		
		租税公課	150,000	150,000	0		
		保険料	50,000	50,000	0		
	(5) 雑費		(300,000)	(300,000)	(0)		
	2. 事業費	(1) 奨学金貸与費		(16,800,000)	(16,800,000)	(0)	
		(2) 入学金貸与費		(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
		(3) 学生補導費		(100,000)	(100,000)	(0)	
(4) 教育集会費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)		
(5) 就職斡旋費			(100,000)	(100,000)	(0)		
(6) 憩の家運営費			(1,000,000)	(1,000,000)	(0)		
(7) 青年の船事業費			(1,500,000)	(1,500,000)	(0)		
3. 予備費		(200,000)	(200,000)	(0)			
4. 次期繰越収支差額		(33,052,950)	(22,960,073)	(10,092,877)			
支出合計			59,652,950	49,260,073	10,392,877		

予 算 総 括 表

自 昭 和 5 9 年 4 月 1 日  
至 昭 和 6 0 年 3 月 3 1 日

I 収 入 の 部

( 単 位 : 円 )

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産等運用収入	1 4,7 1 6,2 3 0	1 4,7 1 6,2 3 0	0
前期繰越収支差額	4 4,9 3 6,7 2 0	4 4,9 3 6,7 2 0	0
合 計	5 9,6 5 2,9 5 0	5 9,6 5 2,9 5 0	0

II 支 出 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	2,9 0 0,0 0 0	2,9 0 0,0 0 0	0
事 業 費	2 3,5 0 0,0 0 0	2 3,5 0 0,0 0 0	0
予 備 費	2 0 0,0 0 0	2 0 0,0 0 0	0
次期繰越収支差額	3 3,0 5 2,9 5 0	3 3,0 5 2,9 5 0	0
合 計	5 9,6 5 2,9 5 0	5 9,6 5 2,9 5 0	0